

『地区別懇談会（第1回）』を開催しました 5月13日（水）18時 中原コミュニティセンター

甚大な被害や治水対策による影響が大きいなど、地区でまとまって問題解決に取り組む必要性の高い地区を「重点地区」として位置づけ、それぞれの地区ごとに「地区別懇談会」で話し合いを進めていくこととなりました。

中神地区の**対象地区は、中神町城本、段、馬場、下原田町瓜生田**です。

◆第1回地区別懇談会

1 復興計画、復興まちづくり計画についての説明

- ・復興計画等の概要説明
- ・重点地区の考え方と地区別懇談会の進め方
- ・これまでの校区别座談会の概要

2 地区ごとの話し合いと全体共有

- ・顔合わせ、自己紹介（想いや困り事など）
- ・次回日程や宿題、連絡体制や参加者の声かけ



瓜生田



城本



段



馬場

懇談会の進め方について ～復興まちづくり計画の策定に向けて～

これまでの「校区别座談会」（2～3月に開催）での意見も踏まえつつ、令和3年度は「地区別懇談会」として、重点地区ごとに具体的な復興まちづくりの取組みの検討を進め、「復興まちづくり計画」に反映していく方針です。

◆地区別懇談会のメンバー

- ・対象地区内の町内会長や住民等で構成されたメンバーです。
- ・可能な範囲で、継続的な話し合いに参加いただきます。
- ・参加希望者は随時受け付けておりますので、本紙面末尾の復興支援課までお問合せください。
- ・年齢・性別を問わず、事業者も含めて、幅広い参加をお待ちしています。

◆地区別懇談会の進め方

- ・4～10月までの間に、概ね月1回（合計8回程度）の会議開催を想定しています。
- ・次回の開催予定：**6月8日（火）18時30分より** **会場：中原小学校体育館**
- ・今後の開催日時や会議のテーマについては、参加者の要望を踏まえつつ、柔軟に対応していく方針です。

◇復興まちづくり計画とは

- ・復興計画を実現するために取り組むべき内容を検討・整理したものです。
- ・特に被害の大きい特定地域（重点地区）などを対象に、各地域の具体的な計画づくりを行います。
- ・住民主役の計画づくり（策定主体は主に住民）に対して、行政が支援し、計画策定をめざします。
- ・計画期間は、令和4～9年度の概ね6年間。（令和3年度からの一部実施も想定）

中神地区の『復興まちづくりへの想い』について ～第1回懇談会の意見概要～

※第1回地区別懇談会における参加者の意見であり、決まった内容や事実確認をした内容ではありません。

項 目		復興まちづくりへの思いや困り事等について
避難対策	避難場所 道路	・生涯学習センターや中原公民館は結構遠い。＜瓜生田＞ ・避難所の中原小の開設には1時間要した。中原小体育館にはクーラーがなく、夏場は大変だった（現在は設置済）。＜段＞ ・あきだん坂が急勾配で、道幅が狭く、避難することができなかった。地区内道路には行き止まり区間がある。＜城本＞／中原小学校へのアクセス道路が急勾配。＜段＞／避難ルートの道路側溝が詰まり、氾濫し危険な状態だった。河川の治水対策を進めることが必要。＜馬場＞
	避難誘導 要支援者対策	・防災無線の避難情報は伝わらなかった（聞こえない、内容が分からない）。＜馬場＞ ・防災無線の仕組みを見直してほしい。＜城本＞ ・地区が浸水マップに載っていなかった。＜瓜生田＞ ・誰が高齢者を助けるのかを考える必要あり。＜瓜生田＞ ・誰が避難困難者をどう避難させるか、自主避難訓練日 5/30 は考え、実践する日とした。＜馬場＞
生業再建 住まい再建	住まい再建 生業再建 復興まちづくり	・市外（八代）の仮設住宅に9か月入居している。2年以内に住居を確保できるかどうか。＜馬場＞ ・現住地で再建を考えているが、治水対策が未定のままでは決めきれない。＜馬場・城本＞ ・住まいは城本にないが、住まいの再建は地元の意見を尊重したい。 ・遊水地の内容がはっきりしないと、身の振り方が決まらない。温泉が再建できるのかどうか。堆積土砂を撤去し、農地復旧はいつになるのか。＜城本・馬場・段＞ ・農業後継者が少なくなっている。営農意向のある方と遊水地希望の方との交換ができないか。＜馬場＞ ・圃場整備された所、利用されている優良農地の代替を他で求められるかどうか。優良農地の減少を危惧している。＜地権者＞ ・10年後、農業をする人、後継者はいない。高齢化。自分でできないなら、貸すしかない。草刈り、草刈りの参加者が少なくなっている。＜地権者＞
	地域コミュニティ 地区への思い	・移転した世帯も移転先のコミュニティに不安がある。＜瓜生田＞ ・先祖伝来より守り続けてきた農地や住まいであり、被災した土地でもないがしろにできない。＜馬場＞ ・町内会長宅が被災し、町内資料が把握できなくなった。コロナ禍で班長会が開催できない。世代間ギャップも感じる。＜瓜生田＞
治水その他	治水	・遊水地に係る詳細な情報提供がほしい。＜段・地権者＞ ・遊水地には反対（農業を続けたい、先祖代々の土地だから、現住地に愛着があるなど）。遊水地ありきではなく、他の方法も考えてほしい。＜城本＞ ・市房ダムの計画的な放流をしてほしい。瀬戸石ダムは不要ではないか。＜馬場＞
	治山 土砂対策	・嵩上げなどの対策が必要。＜瓜生田＞ ・球磨川の治水対策も大事だが、山田川、馬氷川など球磨川支流のバックウォーターを検討することが先決。＜段＞ ・治水事業（遊水地等）に協力したいが、水害が起きないような有効な治水対策として活用してほしい。＜馬場＞
	その他	・コロナ禍のため、集まりができず、高齢者の健康面が不安。＜瓜生田＞ ・地区で温度差、情報量に温度差がある。懇談会に参加できない人にも情報発信してほしい。情報発信は正確かつスピーディーに。＜段＞ ・中央病院の移転後、龍生園付近の停電復旧が遅れるようになった。＜瓜生田＞

◇お問い合わせ 人吉市役所 復興局 復興支援課
〒868-8601 熊本県人吉市下城本町 1578-1
Tel:0966-22-2111(内線:8893) Fax:0966-24-7869
E-mail:fukkousien@hitoyoshi.kumamoto.jp

これらに関する情報は、市ホームページにも掲載しています。ホームページをご覧になれない人はお問い合わせください。